

◎ 指示があるまで開かないこと。

令和8年2月22日 13時25分～15時35分
ただし、はり師国家試験又はきゅう師国家試験
のいずれか一つを受験する場合

13時25分～15時25分

注意事項

1. 試験問題は**問題 91～180**の**90問**で、解答時間は正味2時間10分である。

ただし、はり師国家試験又はきゅう師国家試験のいずれか一つを受験する者は、きゅう理論又ははり理論が除かれて**80問**となり、解答時間は正味2時間である。

※はり師国家試験のみを受験する者は**問題 91～170**について解答すること。

※きゅう師国家試験のみを受験する者は**問題 91～160**および**問題 171～180**について解答すること。

2. 解答方法は次のとおりである。

(1) 各問題には1から4までの四つの選択肢があるので、そのうち質問に適した答えを一つ選び、次の例にならって答案用紙に記入すること。

(例) **問題 201** 県庁所在地はどれか。

1. 栃木市
2. 川崎市
3. 神戸市
4. 倉敷市

正解は「3」であるから答案用紙の **③** をマークすればよい。

<p>答案用紙①の場合、201</p> <p>① ①</p> <p>② ②</p> <p>③ → ●</p> <p>④ ④</p>	<p>答案用紙②の場合、</p> <p>201 ① ② ③ ④</p> <p>↓</p> <p>201 ① ② ● ④</p>
---	---

(2) 答案の作成には**HB**の鉛筆を使用し、濃くマークすること。

良い解答の例…… ● (濃くマークする。)

悪い解答の例…… ⊖ ⊘ (解答したことにならない。)

- (3) 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。鉛筆の色が残ったり「」のような消し方などをした場合は、修正したことにならないから注意すること。
- (4) 1問に二つ以上解答した場合は誤りとする。
- (5) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

専 門 科 目

問題 91 陰の生理に属するのはどれか。

1. 気 化
2. 温 煦
3. 寧 静
4. 推 動

問題 92 腠理を開闢するのはどれか。

1. 衛 気
2. 宗 気
3. 營 気
4. 原 気

問題 93 「記憶を維持し、思考を経験として蓄積する」とされる五神に関連する臓はどれか。

1. 肺
2. 肝
3. 脾
4. 腎

問題 94 天癸が化生され、生殖機能が備わる生理事質はどれか。

1. 気
2. 血
3. 精
4. 水

問題 95 六腑で原気を各臓腑へ運ぶ通路となるのはどれか。

1. 胆
2. 三焦
3. 胃
4. 大腸

問題 96 経脈を流れる気血の多少が太陰経と同じになる経脈はどれか。

1. 太陽経
2. 少陽経
3. 陽明経
4. 厥陰経

問題 97 風邪の性質でないのはどれか。

1. 上部を侵しやすい。
2. 燥邪を伴いやすい。
3. 発汗を生じやすい。
4. 百病の長と言われる。

問題 98 三毒説に直接関係するのはどれか。

1. 房事過多
2. 七情の失調
3. 飲食不節
4. 労倦

問題 99 次の症例の病証にみられる症状で最も適切なのはどれか。

「48歳の男性。胸苦しさがああり、嘔気や放屁が多い。毎日夜遅くまで飲酒する習慣がある。」

1. 尿失禁
2. 抑うつ感
3. 手足のしびれ
4. 皮膚のむくみ

問題 100 次の症例の病証でみられるのはどれか。

「50歳の男性。炎天下の作業で熱中症になった。1週間後から、不眠、頬の発赤、午後の微熱がみられる。脈は細数を認める。」

1. 息切れ
2. 胖大舌
3. 五心煩熱
4. 胸部の刺痛

問題 101 次の症例の病証でみられる舌所見はどれか。

「28歳の男性。眉間の痛みを伴う頭痛。随伴症状は鼻出血、呑酸、げっぷ、不眠、便秘、食後すぐに空腹感が起こる。脈は滑数、腹は胃脘部の圧痛を認める。」

1. 薄 苔
2. 白 苔
3. 黄 苔
4. 剥 苔

問題 102 経脈病証で「手掌のほてりと痛み、咽喉が渴いて飲み物をほしがる、目が黄ばみ、胸肋部が痛む」のはどれか。

1. 手の少陰心経病証
2. 手の太陰肺経病証
3. 手の少陽三焦経病証
4. 手の陽明大腸経病証

問題 103 奇経八脈病証で「背骨のこわばり、頭痛、心臓部痛、足の冷え、遺尿がある」のはどれか。

1. 督脈病証
2. 任脈病証
3. 衝脈病証
4. 帶脈病証

問題 104 四診法で発汗を診ることができないのはどれか。

1. 神 技
2. 聖 技
3. 工 技
4. 巧 技

問題 105 次の症例の経脈病証はどれか。

「25歳の女性。先週から腰痛があり、うつむきや仰向けができない。季肋部の腫れや下腹部膨満感もある。咽喉の乾きや下痢がある。顔色はすすけて青黒い。」

1. 足の少陰経病証
2. 足の厥陰経病証
3. 足の太陽経病証
4. 足の少陽経病証

問題 106 十二刺で、胸痛に対して胸部と背部の圧痛点に前後から1鍼ずつ刺すのはどれか。

1. 偶 刺
2. 短 刺
3. 報 刺
4. 揚 刺

問題 107 足から腹部に至り任脈、胆経、肝経と交わり舌に至る経脈はどれか。

1. 陰蹻脈
2. 陰維脈
3. 足太陰脾経
4. 足少陰腎経

問題 108 奇経八脈について最も適切なのはどれか。

1. 循行には共通する規則性がある。
2. 督脈と任脈は属絡関係である。
3. 陽維脈と陰維脈は表裏関係にある。
4. 正経十二経脈と交会している。

問題 109 募穴について最も適切なのはどれか。

1. 背部兪穴と表裏関係にある。
2. 臓腑の気が注ぐところである。
3. 臓と腑では主に臓の治療に有効である。
4. 臓腑と同名の経脈上にある。

問題 110 天応穴の特徴はどれか。

1. 十四経脈上にある。
2. 主治が定まっている。
3. 1901年以降に定められた。
4. 病態と関連して出現する。

問題 111 中指末節骨の指幅を1横指として取穴する経穴はどれか。

1. 陽 白
2. 照 海
3. 水 泉
4. 頰 車

問題 112 陰経を総括する奇経の八脈交会穴はどれか。

1. 内 関
2. 公 孫
3. 列 欠
4. 照 海

問題 113 神庭穴と眉間の midpoint との長さはどれか。

1. 5分
2. 1寸5分
3. 2寸5分
4. 3寸5分

問題 114 経穴と体表指標の組合せで誤っているのはどれか。

1. 身 柱 —— 肩甲骨上角
2. 至 陽 —— 肩甲骨下角
3. 命 門 —— 第12肋骨先端
4. 腰陽関 —— 腸骨稜最高点

問題 115 鎖骨下縁と乳頭線との交点にあるのはどれか。

1. 庫 房
2. 気 戸
3. 兪 府
4. 気 舎

問題 116 伏在神経の分布領域にあるのはどれか。

1. 陽陵泉
2. 陰陵泉
3. 陰 市
4. 陰 包

問題 117 少海穴について最も適切なのはどれか。

1. 尺骨神経溝上にある。
2. 同経の兪穴までは12寸である。
3. 五行穴では金穴に属する。
4. 皮膚面に対しての直刺で、尺側手根屈筋に刺鍼できる。

問題 118 上腕二頭筋の長頭と短頭の間にあるのはどれか。

1. 天 泉
2. 天 府
3. 青 靈
4. 臂 臑

問題 119 顔面部、耳珠中央の前縁と下顎骨関節突起の間の陥凹部にあるのはどれか。

1. 耳 門
2. 和 髎
3. 聴 会
4. 聴 宮

問題 120 五兪穴で、のぼせと失禁に用いる経穴の部位はどれか。

1. 内果尖とアキレス腱の間の陥凹部
2. 膝後内側、半腱様筋腱の外縁、膝窩横紋上
3. アキレス腱の前縁、内果尖の上方2寸
4. 足内側、舟状骨粗面の下方、赤白肉際

問題 121 原気が集まるとされ、体が重だるく関節が痛むときに用いる経穴の部位はどれか。

1. 手背、第2中手指節関節橈側の近位陥凹部
2. 足背、第2中足骨底部と中間楔状骨の間、足背動脈拍動部
3. 手関節前内側、尺側手根屈筋腱の橈側縁、手関節掌側横紋上
4. 足背、第4・第5中足骨底接合部の遠位、第5指の長指伸筋腱外側の陥凹部

問題 122 郄穴の部位はどれか。

1. 前腕後面、尺骨の橈側縁、手関節背側横紋の上方3寸
2. 肘後内側、肘頭と上腕骨内側上顆の間の陥凹部
3. 足内側、内果の前下方、舟状骨粗面と内果尖の中央陥凹部
4. 足外側、第5中足骨粗面の遠位、赤白肉際

問題 123 絡穴の部位はどれか。

1. 下腿外側、腓骨の前方、外果尖の上方4寸
2. 下腿前面、犢鼻と解溪を結ぶ線上、犢鼻の下方8寸
3. 下腿内側、脛骨内縁の後際、陰陵泉の下方3寸
4. 下腿後外側、腓腹筋外側頭下縁とアキレス腱の間、崑崙の上方7寸

問題 124 八会穴で募穴でもあるのはどれか。

1. 気 会
2. 血 会
3. 骨 会
4. 脈 会

問題 125 八総穴に属する経穴の部位はどれか。

1. 下腿前面、犢鼻と解溪を結ぶ線上、犢鼻の下方9寸
2. 下腿外側、腓骨の前方、外果尖の上方3寸
3. 足外側、外果尖の直下、外果下縁と踵骨の間の陥凹部
4. 膝後面、膝窩横紋の中点

問題 126 膺穴で鍼の深刺により延髄損傷の危険性が最も高いのはどれか。

1. 脳 戸
2. 翳 風
3. 瘥 門
4. 夾 脊

問題 127 次の徒手検査はどれか。

「患者を背臥位にして、股関節・膝関節屈曲90度から膝関節のみをゆっくりと伸展させ、下肢後面に疼痛が誘発されるかを確認する。」

1. トーマステスト
2. ラセーグテスト
3. ボンネットテスト
4. ブラガードテスト

問題 128 次の症例で最も考えられる頭痛はどれか。

「50歳の女性。月に15回以上頭痛を自覚。主に午後や夕方に頭の両側や後頸部に締め付けられる痛みがある。鎮痛薬は月に4、5回服用。」

1. 群発頭痛
2. 緊張型頭痛
3. 薬物使用過多による頭痛
4. 片頭痛

問題 129 次の症例で最も適切な疾患はどれか。

「75歳の女性。円背で胸腰椎移行部に圧痛を認める。15年前に胃癌の既往がある。脊椎エックス線像で陳旧性の圧迫骨折を認める。血液検査やMRI検査で異常はない。」

1. 骨粗鬆症
2. 骨軟化症
3. 多発性骨髄腫
4. 転移性骨腫瘍

問題 130 次の症例で最も考えられる疾患はどれか。

「76歳の女性。1年ほど前から特に誘因なく右手がしびれ、その後、左手にも出現。物をつかみにくく、歩行もぎこちなくなった。両側下肢の腱反射は亢進。」

1. 胸郭出口症候群
2. 頸椎症性脊髄症
3. 頸椎症性神経根症
4. 外傷性頸部症候群

問題 131 筋緊張亢進により肩関節の内旋制限がみられる患者に対して、施術対象となる筋はどれか。

1. 棘下筋
2. 大円筋
3. 肩甲下筋
4. 上腕三頭筋

問題 132 腰椎椎間板ヘルニアで、母趾屈曲筋力の低下、アキレス腱反射減弱、下肢伸展挙上テスト陽性を示す場合、施術対象となる神経根として最も適切なのはどれか。

1. L3
2. L4
3. L5
4. S1

問題 133 次の症例で絞扼部位近傍への治療穴として適切なのはどれか。

「17歳の女子。受験勉強で問題集に書き込みながら問題を数多く解いているうちに、手背を除く利き手の尺側にしびれを感じるようになった。フロマン徴候陽性。」

1. 手五里
2. 孔最
3. 小海
4. 神門

問題 134 鼻尖部を分布領域とする神経の神経痛に対する局所治療穴として適切なのはどれか。

1. 聴会
2. 陽白
3. 四白
4. 大迎

問題 135 フォンテインの分類により重症度を確認するのはどれか。

1. 深部静脈血栓症
2. 腰部脊柱管狭窄症
3. 閉塞性動脈硬化症
4. 腰椎椎間板ヘルニア

問題 136 アトピー性皮膚炎の生活指導について誤っているのはどれか。

1. 室内を清掃してアレルゲンの除去に努める。
2. 発汗時には汗をシャワーで流す。
3. 入浴後は保湿剤を塗布する。
4. 顔面の痒みは手掌で叩いて対処する。

問題 137 次の症例で最も適切な疾患はどれか。

「45歳の男性。長時間のパソコン作業が続き、眼が疲れる。右頸部から肩、前腕にかけて鈍痛としびれがある。筋力や知覚に異常はなく、頸部の運動制限も明確でない。スパーリングテスト、ルーステストは陰性。」

1. バレー・リュウ症候群
2. VDT 症候群(情報機器作業に伴う健康障害)
3. 胸郭出口症候群
4. 頸椎椎間板ヘルニア

問題 138 橈骨神経麻痺で、萎縮した筋に対する施術部位として最も適切なのはどれか。

1. 母指球
2. 小指球
3. 前腕前側
4. 前腕後側

問題 139 疾患と罹患筋に対する治療穴の組合せで適切なのはどれか。

1. 鵞足炎 ————— 足三里
2. アキレス腱炎 ———— 太 衝
3. オスグッド病 ———— 伏 兔
4. シンスプリント ——— 陰陵泉

問題 140 次の症例で障害されている靭帯として最も適切なのはどれか。

「32歳の男性。競輪選手。最近、レース中に右膝関節外側に痛みを感じるようになった。内反ストレステスト陰性、グラスピングテスト陽性。」

1. 腸脛靭帯
2. 膝蓋靭帯
3. 膝後十字靭帯
4. 膝外側側副靭帯

問題 141 脈が滑数を認める消穀善飢に対して、五行穴の特性を活かした治療穴に迎随の補瀉に基づき斜刺する場合、鍼尖の方向にある経穴として適切なのはどれか。

1. 厲 兌
2. 陷 谷
3. 俠 溪
4. 行 間

問題 142 次の症例で難経六十九難に基づく治療を行う場合、上肢の取穴部位として最も適切なのはどれか。

「40歳の女性。仕事で自信を喪失し食欲不振と軟便が続いている。倦怠感もある。ここ数日は眠りも浅く動悸を感じる。舌質は淡、舌苔は白、脈は細弱を認める。」

1. 指 先
2. 手 掌
3. 手関節
4. 肘関節

問題 143 痛痹による肩の痛みに対し、十二刺を用いて治療する場合、最も適切なのはどれか。

1. 齊 刺
2. 輸 刺
3. 賛 刺
4. 直鍼刺

問題 144 風熱犯肺により生じる浮腫の特徴はどれか。

1. 緩やかに発症する。
2. 眼瞼部から発症する。
3. 陰水に分類される。
4. 圧痕の回復が遅い。

問題 145 次の経脈病証に対して原絡配穴法で治療する場合、治療穴の組合せで最も適切なのはどれか。

「動悸と胸苦しさ、上肢痛があり、その後、耳鳴りと難聴も発症した。」

1. 大 陵 —— 外 関
2. 神 門 —— 支 正
3. 大 陵 —— 内 関
4. 神 門 —— 通 里

問題 146 次の症例の病証・病態で最も適切なのはどれか。

「60歳の男性。3か月前に知人との信頼関係が壊れ、強いいらだちを自覚してから下腹部の脹り、便秘がみられ、最近では頭痛や目の充血とともに尿の出も悪く残尿感が強くなった。寝汗はない。舌質は紅、舌苔は黄、脈は弦数を認める。」

1. 肝気鬱結
2. 肝陽上亢
3. 肝鬱化火
4. 肝血虚

問題 147 次の症例の病証に対する治療穴として最も適切なのはどれか。

「65歳の男性。数か月前から抜け毛が多くなってきた。最近は下肢と下腹部が冷え、朝方に下痢をすることが多い。舌質は淡、舌苔は白、脈は細弱を認める。」

1. 陶道
2. 神道
3. 靈台
4. 命門

問題 148 次の病証に対して八脈交会穴を用いて治療する場合、下肢の治療穴として最も適切なのはどれか。

「腹部が脹り腰のすわりが悪く、寒熱往來に苦しむ。」

1. 申脈
2. 照海
3. 公孫
4. 足臨泣

問題 149 次の症例の病証で最も適切なのはどれか。

「48歳の女性。最近、帯下の量が増えた。帯下は白色で無臭、粘稠でだらだらと続くことが多い。顔はやつれて血色は悪い。舌苔は白膩、脈は緩を認める。」

1. 肝血虚
2. 腎陽虚
3. 脾虚湿盛
4. 膀胱湿熱

問題 150 小児疳の虫に対して小児斜差の灸とちりげの灸を行った。棘突起で取穴の
指標とならないのはどれか。

1. 第3胸椎
2. 第5胸椎
3. 第9胸椎
4. 第11胸椎

次の症例について、問題 151、152 の問いに答えよ。

「75歳の女性。主訴は右胸痛。4週間前に右胸部に水疱が現れた。投薬で水疱は消失したが、胸痛が残っている。夫の介護で抑うつ感があり、過食、倦怠感、足のだるさもある。舌は胖大、厚膩苔、脈は滑を認める。」

問題 151 主訴の誘因として最も考えられるのはどれか。

1. 過 労
2. 低栄養
3. 運動不足
4. アレルゲン曝露

問題 152 治療方針として最も適切なのはどれか。

1. 心陽を補う。
2. 胃陰を養う。
3. 痰湿を除く。
4. 気血を巡らす。

次の症例について、問題 153、154 の問いに答えよ。

「37歳の女性。主訴は左顎関節痛。2か月前から職場のストレスとともに痛みを自覚し始め、月経前には痛みが増悪する。胃のもたれ感、胸やけ、嘔気を伴うこともある。」

問題 153 病証として最も適切なのはどれか。

1. 胃 熱
2. 脾胃湿熱
3. 肝胃不和
4. 肝鬱気滞

問題 154 病証に対する治療穴の組合せで最も適切なのはどれか。

1. 内 庭 —— 足三里
2. 陷 谷 —— 豊 隆
3. 内 庭 —— 行 間
4. 太 衝 —— 陰陵泉

次の症例について、問題 155、156 の問いに答えよ。

「38 歳の女性。主訴は左側頭部痛。目の前がチカチカしてから 1 時間以内に痛みが起こり、拍動性で嘔気を伴う。発症すると痛みのため仕事を休んでしまう。」

問題 155 疾患として最も考えられるのはどれか。

1. 低髄液圧症候群
2. 緊張型頭痛
3. 群発頭痛
4. 片頭痛

問題 156 郄穴を用いて循経取穴による治療を行う場合、最も適切なのはどれか。

1. 孔 最
2. 外 丘
3. 金 門
4. 中 都

次の症例について、問題 157、158 の問いに答えよ。

「45歳の女性。心窩部右側の強い痛みと悪心があり近医を受診。血中コレステロール、中性脂肪はともに高値でBMIは27。右肩への放散痛があり、マーフィー徴候は陽性。背部叩打痛と便通異常はない。」

問題 157 合併する症状で最も考えられるのはどれか。

1. 眼球結膜の黄染
2. 肋間部の発疹
3. グル音の亢進
4. 血尿

問題 158 主訴を主治する奇穴を取穴する場合の指標として最も適切なのはどれか。

1. 腰三角
2. 膝蓋骨底
3. 膝蓋靭帯
4. 腓骨頭

次の症例について、問題 159、160 の問いに答えよ。

「67 歳の男性。主訴は動作時の呼吸困難。痩せて樽状胸郭を呈している。呼吸機能検査で 1 秒率の低下、胸部エックス線検査で肺野の透過性亢進を認めた。ブリンクマン指数は 940。」

問題 159 疾患として最も考えられるのはどれか。

1. 気管支拡張症
2. COPD
3. 肺結核
4. 間質性肺炎

問題 160 定喘穴に対する 2 Hz の持続的な鍼通電療法により呼吸困難が改善した。

中枢を介した呼吸困難の改善に最も関与すると考えられるのはどれか。

1. メラトニン
2. ナロキソン
3. ノシセプチン
4. β エンドルフィン

はり理論試験問題(問題 161～170)

(はり師国家試験を受験する者が解答すること。)

問題 161 毫鍼の部位で鍼脚とも呼ばれるのはどれか。

1. 鍼 尖
2. 鍼 体
3. 鍼 根
4. 鍼 柄

問題 162 弾入動作を用いて刺激を与える手技はどれか。

1. 管散術
2. 随鍼術
3. 内調術
4. 屋漏術

問題 163 灸頭鍼法に使用する鍼で最も適切なのはどれか。

1. 鍼体長 30 mm
2. 鍼体径 0.16 mm
3. 凹凸のない鍼柄表面
4. カシメ式接合された鍼柄

問題 164 鍼刺激に対する感受性を決定する要因はどれか。

1. 栄養状態
2. 使用鍼
3. 運鍼速度
4. 刺激時間

問題 165 アレルギーによりアルコール系消毒薬が使用できない患者に対して、施術部位の消毒に適しているのはどれか。

1. イソプロパノール
2. クロルヘキシジングルコン酸塩
3. 次亜塩素酸ナトリウム
4. ホルムアルデヒド

問題 166 刺鍼刺激を受容し、ひびき感覚を発生させるのはどれか。

1. メルケル盤
2. パチニ小体
3. ポリモーダル受容器
4. 高閾値機械受容器

問題 167 刺鍼による反応で最も早期に起こるのはどれか。

1. IV群線維の興奮
2. 疼痛閾値の上昇
3. 自律神経の興奮
4. 刺鍼局所の血管拡張

問題 168 下腿前面への刺鍼による迷走神経反射で胃運動が亢進した。関与する九刺はどれか。

1. 絡刺
2. 巨刺
3. 大瀉刺
4. 遠道刺

問題 169 ストレス誘発性鎮痛において、下垂体前葉から放出されるのはどれか。

1. オキシトシン
2. アドレナリン
3. コルチゾール
4. β エンドルフィン

問題 170 下行性抑制系の賦活に最も関与するのはどれか。

1. 後索路
2. 脊髓小脳路
3. 脊髓網様体路
4. 前脊髓視床路

きゅう理論試験問題(問題 171～180)

(きゅう師国家試験を受験する者が解答すること。)

問題 171 艾の製造工程において、けんどの用途はどれか。

1. 夾雑物をふるい落とす。
2. 艾葉から毛茸を剥離する。
3. 乾燥したヨモギを粉碎する。
4. 毛茸表面付着物を除去する。

問題 172 灸術で最も精製度が高い艾を用いるのはどれか。

1. 温灸
2. 押灸
3. 隔物灸
4. 糸状灸

問題 173 焦灼灸について最も適切なのはどれか。

1. 隔物灸の一種である。
2. 艾炷を燃焼の途中で取り去る。
3. ウオノメの上に施灸する。
4. 温熱効果と薬理効果の両方が期待できる。

問題 174 知覚過敏者に対する施灸の配慮で正しいのはどれか。

1. 艾炷を大きくする。
2. 壮数を多くする。
3. ひねりを硬くする。
4. 艾条灸を使用する。

問題 175 関連痛に最も関与するのはどれか。

1. 脊髄後角広作動域ニューロン
2. マイスネル小体
3. II群求心性線維
4. 前脊髄視床路

問題 176 透熱灸後のフレア現象で最も早期に起こるのはどれか。

1. 逆行性伝導
2. 順行性伝導
3. 侵害受容器の興奮
4. 神経ペプチドの遊離

問題 177 透熱灸で生じた施灸局所の膨隆に最も関与するのはどれか。

1. ノルアドレナリン
2. CGRP
3. エンケファリン
4. エンドセリン

問題 178 侵害性熱刺激によって生じる発汗に最も関与するのはどれか。

1. 脊髄前角
2. 楔状束核
3. 内側毛帯
4. 延髄網様体

問題 179 施灸により血圧上昇をきたす反射の遠心路を構成するのはどれか。

1. A α 線維
2. A γ 線維
3. A δ 線維
4. B 線維

問題 180 施灸局所の皮膚血流を増加させる内皮細胞由来の物質はどれか。

1. NO
2. VIP(血管作動性腸ペプチド)
3. サブスタンス P
4. ブラジキニン

